

西桂町 議会だより

第17号

平成9年7月30日発行

ウォッチ ザ GI-KA-I

まちづくりは議会から



宮島町公共下水道中央管理室を見学する西桂町議会議員

定例会

平成9年6月

議会人事変更（平成9年5月臨時会）……………	2、3
議案審査（連合審査会）……………	4、5
町長所信表明 ……………	6、7
委員会所管事務調査（総務・建設文教）……………	8、11
意見書提出（請願陳情処理）……………	10
県外行政視察報告（広島県宮島町）……………	12、13

議会を傍聴
しましょう



3階の議会事務局で受付
していただくと、誰でも
傍聴できます。

議会の構成が変わりました

平成9年5月8日臨時会

新体制のもとで 開かれた議会をめざす

— 議会広報編集委員会、議長に聞く —



議長 石原 滋

広報委員会 平成9年度は、どのような議会運営をなされるつもりですか。

議長 町長におかれては、活活西桂建設を提唱されて3年目となり、現在、三ツ峠周辺整備事業などの具体的な事業展開が図られています。議会としては、これらの事業が住民の福祉と生活環境の向上に寄与するよう、住民の意向をふまえた

審議に努めていきたいと思っています。

広報委員会 常任委員会及び議会運営委員会に一言。

議長 議会運営上、町の意思決定の場は本会議となつていますが、実質審議は常任委員会で行われています。

委員会に任された案件の審議にあたっては、住民の意向を十分調査の上で行うことを、また議会運営委員会には、適切な運営方法の提案を希望いたします。

広報委員会 広報委員会は条例設置となり、今後、町民と議会の架け橋となり、広報に住民の意見を反映させていきたいと思っています。

するとところであります。今後誠心誠意かつ公正に西桂町議会のために渾身の努力をいたす所存であります。

我が国においてもバブルの崩壊、高齢化社会への対応、累積赤字等、政治、経済、社会等各般にわたって未だ経験のない難問題が山積しております。かかる重大な

議長 住民の広報として、住民に理解される紙面作りを目指していただきたい。

町の事が広く町民に伝わる事が、住民に開かれた議会の第一歩だと思います。

広報委員会 議長は今年4月に南都留郡町村議会議長会々長、5月に山梨県町村議会議長会副会長に就任されました。抱負を一言。

議長 南都留郡2町7カ村の振興と議会の活性化に役立てるよう、積極的に会を運営していきたいと考えます。県町村議長会では、研修を通じ議員の資質向上の一助となるよう、会長を補佐したいと思っています。

ときに際してその職責の大きさを痛感した次第であります。豊かな住みよい、いきいき西桂町の進展を推進し、町民各位のご健勝を心より祈念申し上げます。もとより同僚議員各位はもとより町民各位のご鞭撻をお願い申し上げます。就任のあいさつといたします。

就任あいさつ



副議長 前田 巳智男

去る5月8日の臨時町議会において、小林隆芳副議長長の辞職に伴う選挙にあたり、計らずも不肖私がその要職に推薦を受け就任いたしましたことは私の光栄と

審議に努めていきたいと思っています。

広報委員会 常任委員会及び議会運営委員会に一言。

議長 住民の広報として、住民に理解される紙面作りを目指していただきたい。

審議案件

「報告」4件

承認1 専決処分事項の報告（西桂町税条例の一部改正）

○所得割・たばこ税の税率改正、その他字句改正

承認2 専決処分事項の報告（西桂町母子家庭医療費助成に関する条例の一部改正）

承認3 専決処分事項の報告（西桂町国民健康保険税条例の一部改正）

○課税限度額53万円への引き上げ

承認4 専決処分事項の報告（山梨県町村総合事務組合規約の一部改正）

○字句訂正

「議決案件」1件

「予算」1件

議案30 平成9年度西桂町一般会計補正予算1号議定

○土地取得費の追加

5月臨時会日程

4月28日 議会運営委員会

◇運営方法決定

8日本会議開会

◇会議録署名議員指名

◇会期の決定

◇町長議案一括上程（承認1、4、議案29、30）

一括説明・一括質疑

総務委員会付託

本会議休憩

連合審査会

◇付託議案審査
本会議再開
◇付託議案総務委員長報

ミニサッカー場 隣接地を 追加取得します

5月臨時会連合審査会、議案審査

土地の取得（総面積5千396㎡）

概要説明

町重点施策の一環としてミニサッカー場建設用地について地権者に協力をお願いしているところであるが、「建設用地の隣接分を買って欲しい」と要望があり、2筆565㎡増の用地変更となった。

このため取得総面積が5千396㎡となり、取得面積が5千2㎡をこえるので、法令により議会の議決を求めるものである。

追加取得する

土地の利用目的は

問 2つの土地のうち大きな土地の利用目的はわかるが、小さな土地は利用度が低いと思うが。

町長答 将来的な構想の中では小さいほうの土地は、バス道路（三ツ峠へのアクセス道路）にあたるのではないかと、それで買えるときに買うほうが良いのでは

と考え、指示を出した。

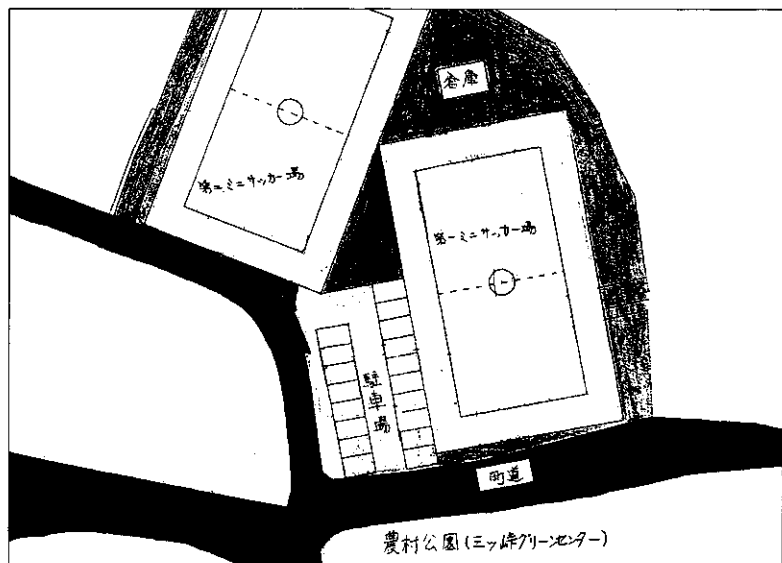
ミニサッカー場は1年中通して利用者があると見込まれ、その中には合宿をする団体もあるので、冬場のグリーンセンター活性化が図られると考える。

大きなほうの土地は三ツ峠の活性化が図られれば、

技術習得のための道場、資料館等を作るのに必要な土地であるので買わなくてはならないと思っている。

問 正規な競技が出来るサッカー場を用意すれば、利用価値が出てくると思う。

町長答 可能であればしたほうが良いとは思いますが、用地確保等予算がかかるので、当面ミニサッカー場をメインとしてやっていきたい。



ミニサッカー場計画平面図

西桂町議会構成一覧表

議長 石 原 滋				副議長 前田 巳智男			
総務常任委員会				建設文教常任委員会			
委員長	牛 田 茂			委員長	永 田 富 幸		
副委員長	滝 口 憲 一			副委員長	小 林 隆 芳		
委 員	高 尾 活 式	小 山 忠 男		委 員	渡 辺 英 一 郎	高 尾 嘉 一	
	梅 原 啓 一	前 田 巳 智 男			石 原 滋		
総務、企画振興、住民福祉関係の調査・議案審査・請願陳情審査をする。				建設、水道、教育関係の調査・議案審査・請願陳情審査をする。			
議会運営委員会				議会広報編集委員会			
委員長	小 山 忠 男			委員長	高 尾 活 式		
副委員長	高 尾 嘉 一			副委員長	前 田 巳 智 男		
委 員	梅 原 啓 一	牛 田 茂		委 員	小 山 忠 男	永 田 富 幸	
	永 田 富 幸				牛 田 茂		

- 告
- （承認1、4、議案29、30）
 - 一括質疑・討論・採決
 - ◇副議長選挙
 - ◇常任委員選任
 - ◇議会運営委員選任
 - ◇議会広報編集委員選任
 - ◇各委員会正副委員長互選

- 選
- ◇本会議再開
 - ◇各委員会の正副委員長互選の報告
 - ◇閉会中の委員会継続調査議決
 - ◇議会広報編集委員会
 - ◇各委員会正副委員長互選

憩いの森 公園内設置

公衆トイレ 5月より使用開始

ただし当面は発電機で電力供給



発電機（左側）により稼動する憩いの森の公衆トイレ（右側）

平成9年度 一般会計補正予算第2号ほか 全議案を可決

6月定例会連合審査会、議案審査

平成9年度一般会計第2号補正予算

問 農地費に計上の公共用地の買い戻し費の内容は。

答 柿園・長塚地区の町有地の進入路予定地の地権者と合意ができたので、土地

開発基金により先行取得した。今度の補正により整備用地を基金から買い戻し、農道整備を行う。

問 この農道の整備内容は。

答 道路幅5メートル、延長70メートルである。

憩いの森のトイレ

稼動のための電力は

問 三ツ峠周辺整備事業費に計上された憩いの森のトイレ浄化槽運転のための発

電機のリース代とその燃料代は、どの時期まで見込んで

いるのか。

答 平成10年3月分まで計上した。

問 トイレの電力確保のため、どのような方策を検討しているのか。

町長答 近くに流れている

小川を利用した水力も検討したい。また電線の地中化も検討に入りたい。

意見 来年の3月までにあらゆる方策を検討して、電力確保に努めてもらいたい。

物品供給契約の締結

概要説明 マイクロバス購

入の仮契約を締結したので、条例に基づき議会の議決を求めるものである。

現状の福祉バスは、8年が経過、走行距離約7万kmであり、また住民の「ゆつたりとした居住性」等の声に配慮し、更新する。

問 現状の福祉バスを、グリーンセンターの送迎用もしくは子供のクラブ活動のための移動用として、再利用したらどうか。

答 乗客の安全確保のため、技能を持った運転手の手配・バスの維持管理を考えると、町で2台保有することとは困難である。グリーンセンターの送迎は、今後の課題とさせていただく。

福祉バスに名称を

問 町民に親しまれる福祉バスとなるよう、バスの外觀のデザイン・名称に工夫を加えたらどうか。

町長答 職員にアイデアを求めて、より良いものを検討したい。

(調査) 三ツ峠周辺整備事業の進捗状況は

(結果) サッカー場用地は確保、憩いの森への電力供給は困難か

憩いの森トイレ完成後速やかに使用開始がはかられなかったことは、優先されるべき電力の確保を後回しにし、本体工事に入ってしまったことなど、執行部の事業計画の甘さを指摘せざるを得ない。本件は県補助事業であり、発電機によるトイレの供用開始はやむを得ない措置と言える。

しかし電力供給のための用地確保に向けて、地権者との交渉は困難をきわめ、一課事務吏員による努力のみでは、解決のめどがつかずとは考え難いといえる。町長以下全職員をあげて、県、電力会社を含むあらゆる方面への働きかけを強め、また方策についても幅広い検討を加え、一刻も早い解決をはかれるよう強く要望する。

企画振興課概要説明 ミニ

サッカー場建設については、用地確保が完了予定で、9月には造成工事を発注する。オートキャンプ場については地権者と交渉中である。桜植樹については、歩け歩け運動の際270本植樹、11月30日開催予定の植樹祭に再度、桜の植樹を行う。桜並木についてはいくつか地権者の同意が取れていない。

憩いの森に設置した公衆トイレは、電力の確保のための3月の交渉では、同意をもらえない地権者より電線の地下埋設もしくは鉄塔

でお願いしたいとの条件が出された。5月に入り東京電力と交渉を重ねた結果、地下埋設は町内は可能であるが、山林は環境庁の基準の電柱によって電線を確保したいとのことである。また別ルートは管理道の確保

をお願いしたいとの条件が出された。5月に入り東京電力と交渉を重ねた結果、地下埋設は町内は可能であるが、山林は環境庁の基準の電柱によって電線を確保したいとのことである。また別ルートは管理道の確保

がされなければ困難である。6月定例会に補正予算を計上し、発電機によるトイレ供用開始をはかりたい。問 土地の確保は、買収または借り受け等金額による交渉によって、解決できるか。

企画振興課答 有償であれば交渉の余地はある。ただし当町では三ツ峠の町道について無償で用地を確保してきた経緯があり、他の地権者とのバランス上、有償はしない。

問 三ツ峠線の道路敷にくつか民有地があると思うが実態はどうか。

企画振興課答 確かにいくつかある。有償にすると、



憩いの森植樹際

全体に影響する。

問 憩いの森のトイレ設置はいつの事業か。

企画振興課答 平成8年度事業で県の補助を受け着手した。

問 発電機による公衆トイレ使用開始は長期化すると思われ、それなら仮設トイレ設置の方が安くすむと思うが、比較検討はされたか。

企画振興課答 この問題に関しては、県に確約書を提出した。確約書には、発電機による供用開始をする記載されており、補助がらんでいるので、発電機を確保する必要がある。

委員長就任あいさつ



総務委員長
牛田 茂

去る5月の臨時会により、総務常任委員各位のご好意によりまして、はからずも委員長の重責を仰せつかりました。本委員会は申すまでもなく、町新組織による総務、企画振興、住民福祉の各課、及び出納室これらをまとめて審査を進め、町の事業推進に参画するものでございます。近年の住民の意識も社会の高度化にともなって一層複雑多様化し、なかなか世論の一致を見ることは容易でない世相となっております。これらの世論を背景にして、町的意思決定するにあたって、十分な調査検討し、その機能を十分に果たすべく、その責任は誠に重大であると存じます。幸いにして先輩同僚議員のご協力ご支援のもと、一層の努力をいたしたいと存じます。

西桂町の市町村合併は行政サービスの低下の恐れ

情報化時代にあつては回避できるのでは

長町 田所 前
明 信 所

6 月定例会

6 月定例議会の開会にあたり、私の所信の一端を申し述べ、活活西桂の建設のため、議員並びに町民各位にご理解とご協力を賜りたいと存じます。

「市町村合併は住民の自発的な意思によるべきもの」とか「吸収された地域が衰退し、身近な行政サービスが低下する」などの意見もございます。

ならないものと認識しております。

また桜並木の植栽も区有林等の一部を除いて事業発注をいたしました。憩いの森

に設置したトイレについては、その送電について一部の地権者のご理解が得られ

《地方分権と市町村合併について》

地方自治法も制定50周年を迎え、県を中心に記念事業への取り組みがなされています。しかし近年は国のみならず地方においても様々な課題を抱え、地方行政に求められる動きが加速されました。地方分権もそのひとつであり、市町村合併に絡めて論議されているところでもあります。地方では

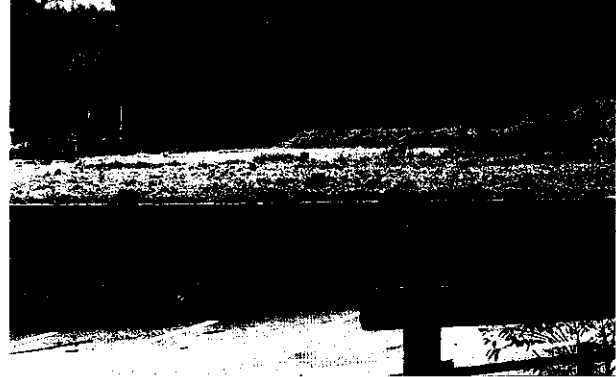
現状の西桂町における合併については、吸収されるといった感が否めませんし、合併によって身近な行政サービスが低下するのではなにかと危惧するところでもあります。また、合併しなければならぬ事由は、高度情報化の時代にあつては幾分か回避できるものではないでしょうか。今後は、市町村合併特例法の改正などが見込まれ、変化していく合併の諸条件、行政環境などを見極めながら高所に立って考えていかなければ

《青少年非行防止対策について》

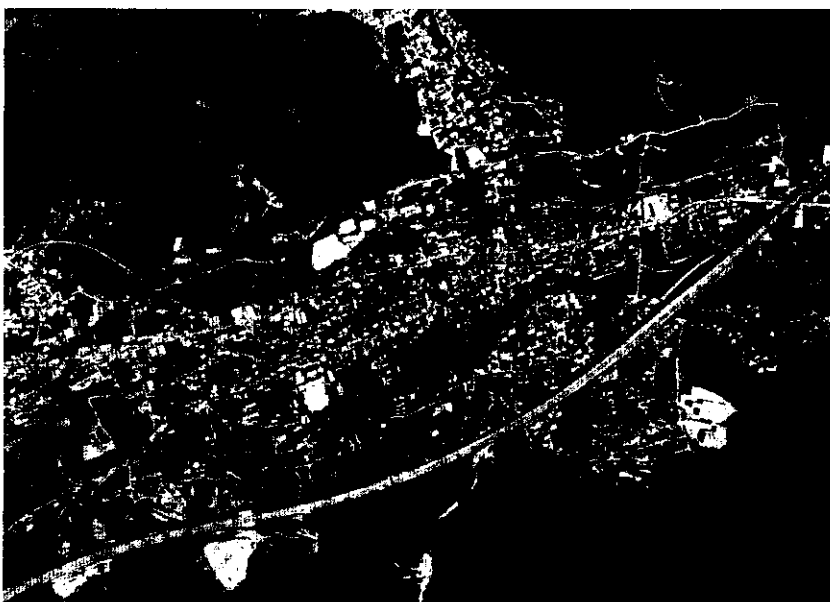
神戸の小学生殺害事件は、社会に多大な衝撃を与えました。当町においては5月より毎月、中学校教諭、PTA及び青少年育成町民会議の会員が合同で巡回指導を実施して、多感な年代である青少年の健全育成を家庭並びに地域ぐるみで推進したいと思っています。

《三ツ峠周辺整備事業》

この事業の一つであるミニサッカー場の設計委託を先般入札発注いたしました。



ミニサッカー場予定地



上空から見た西桂町



建設中の西桂分遣所



建設中の上町公民館

おもな
補正予算

長命橋1号線（柿園長塚地区）整備 1千467万円を計上

会 計 名	補 正 額	予 算 総 額
一般会計第2号補正	2千091万9千円	19億0千281万9千円
○長命橋1号線整備	1千467万1千円	
柿園長塚地区公共用地進入路の整備のため、用地取得費、測量委託、拡幅工事費を計上		
○新福祉バス購入費追加	150万0千円	
「ゆったりとした居住性」との要望をふまえ、町民が利用しやすいバスを選定、購入するため		
○三ツ峠周辺整備事業費追加	210万8千円	
憩いの森公衆トイレ稼動経費として、来年3月までの発電機リース代、燃料代を計上		
老人保健法会計第1号補正	401万2千円	2億6千757万3千円
○過年度負担金償還金	401万2千円	
平成8年度医療費支払い実績に基づき、社会保険診療報酬支払基金より超過交付された支払基金交付金の返還		
簡易水道会計第1号補正	30万0千円	6千445万9千円
○測量設計登記委託	30万0千円	
公共用地の未登記解消に伴う、測量、分筆、登記委託料を計上		
下水道会計第1号補正	26万1千円	2億4千031万5千円
○下水道運営審議会関係経費	26万1千円	
条例制定により設置される下水道運営審議会関係予算を計上		

ず、現在発電機を利用して
いる状況であります。今後
は、地権者との交渉状況
を見極めつつ、トイレの稼動
について、水力による発電
を利用するなどの別な方法
も検討を要するものと考え
ております。

《県道富士吉田・ 西桂線について》

供用開始に必要な関係図
書を町及び都留土木事務所
の双方で整備しているところ
でございます。関係図書
が完全に整備されたのち、
あらためて、都留土木事務
所道路課の指示を中心に、
協議のうえ事務を進めてま
いります。

《上町公民館建設》

5月30日に入札を行い請
負業者の決定を見、すでに
建設に着手しております。
町発注の事業とは言え、区
長、上町公民館建設委員の
皆様と施工細部に関して相

談しながら進めてまいりた
いと考えております。

《富士五湖消防本部 西桂分遣所建設》

現状は施設建設の真つ最
中であります。竣工予定は
平成9年10月であり、順調
に事業執行されております。

《福祉バスの購入》

福祉バスの老朽化に伴い
買い替えをいたしたく、議
会からの提言も踏まえて
「質素でなく、さりとて華
美過ぎず」との認識で車種
選定を行ったつもりでござ
います。

《結婚相談所の 設置について》

去る5月26日、西桂町社
会福祉協議会内に相談所を
開設いたしました。相談員
は区長を通じて選任し、委
嘱させていただきました。
活動を期待しております。

(調査) 県事業柄杓流川公園整備計画とは

(結果) 9・10年度の事業化決定、下流のオートキャンプ場は11年度を予定

企画振興課概要説明 平成9・10年度の2カ年に渡る県事業、仮称柄杓流川公園については、初年度5千万円で早ければ平成9年8月過ぎに事業執行する。護岸改修工事、遊具施設、駐車場、東屋、水洗トイレ1基、遊歩道などの施設も整備する。事業全体で1億5千万円を超える見込み。

また三ツ峠周辺整備事業オートキャンプ場建設については、平成11年度県事業として、仮称柄杓流川公園

冬場の利用客を増やし三ツ峠グリーンセンターの活性化を念頭に入れ、特色を持った公園づくりとして、魚のつかみどり、オートキャンプ場等いろいろ研究して、人の集まるよい公園を作るよう要望する。

また良い施設を作っても進入路がなかったら、施設の良さが半減してしまうので、アクセス道路は施設と関連して考え、早期に着工するように要望する。

下流部分の護岸改修及び造成工事の経費について県にお願いした。

問 山祇神社から上方に7メートル幅の道ができれば良いが。

町長答 オートキャンプ場の土地を購入した時点で広げていきたい。

問 よく調査して、お客の入るキャンプ場にしていただきたい。

企画振興課答 視察して、よりよいものにしていきたい。三ツ峠と三ツ峠周辺の施設を有効利用する中で、集客をはかっていきたい。

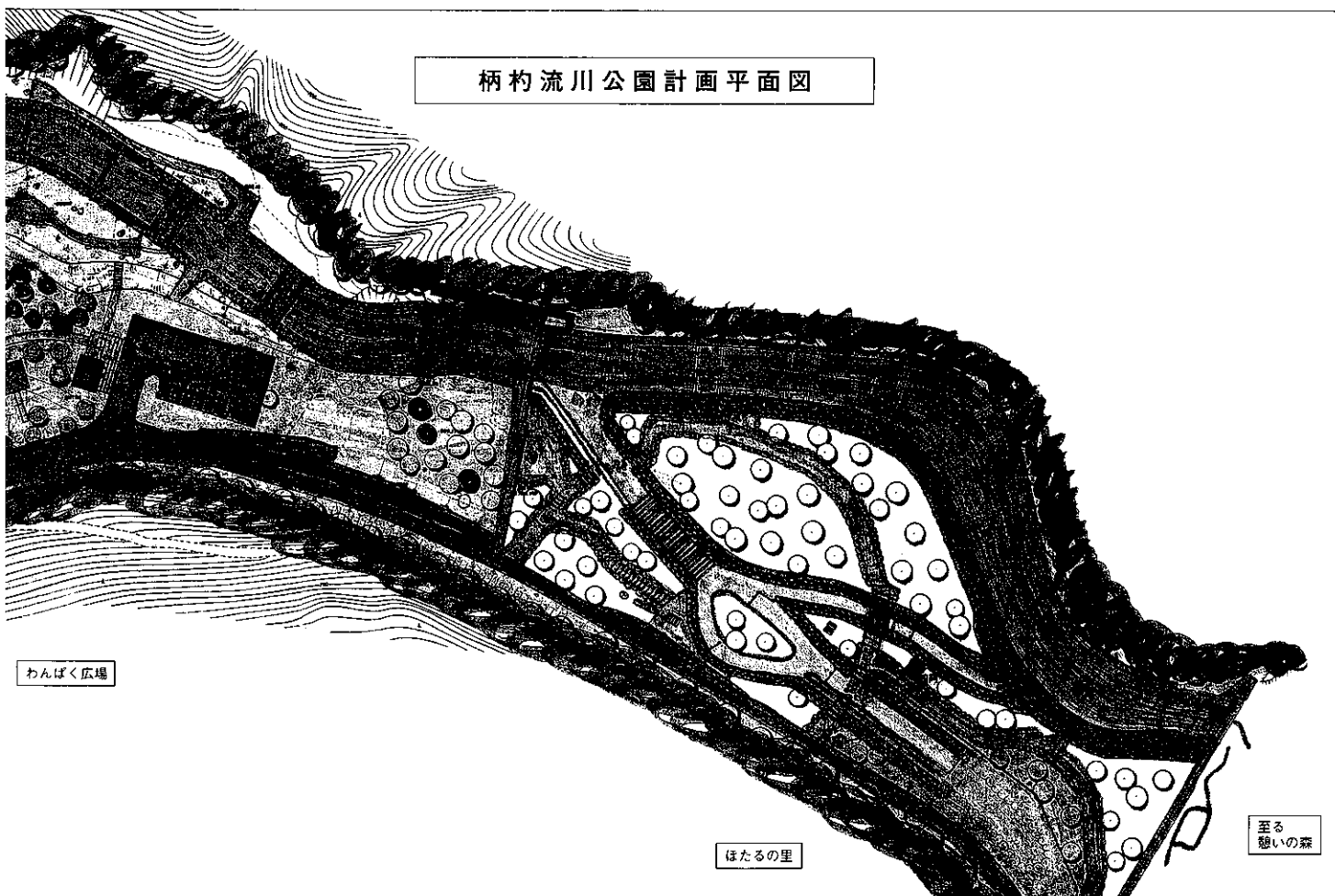
問 冬場の需要を増やすことも考えなくてはいけない。

町長答 そのためミニサッカー場で冬場の人集めに利用したいと思っている。ミニサッカー場は人工芝で冬場も使えるようにする。

問 施設のアクセス道路の早期着工をお願いする。

町長答 予定では13メートルのバス道路を入れる計画である。町に金がないので、補助により実施したい。

柄杓流川公園計画平面図



(調査) 国土利用計画・西桂町計画の進捗状況は

(結果) 民意の反映のため、条例による審議会の設置を

企画振興課説明 国土利用計画法第8条の規定に基づき、西桂町の安定した土地利用を図るため、基本的な事項を定めるもので、地方自治法第2条第5項の規定によって議会の議決を求めるものである。このため今事務調査で議会の同意が得られるならば、6月定例会に上程したい。

問 昭和60年で道路面積36haが平成7年では17haと減っているが、道路は年々整備されており、数字がおかしいのではないか。

企画振興課答 平成7年度の数値は地籍調査後のもの

である。調査の際西桂の総面積も変更になっている。また昭和60年当時は道路台帳の整備が十分でない。

問 まちづくりアンケート調査の結果はどのようにして住民にお知らせするのか。このような計画は決定後住民にお知らせするのではなく、作成途中でかわって

もらうほうが良いと思う。

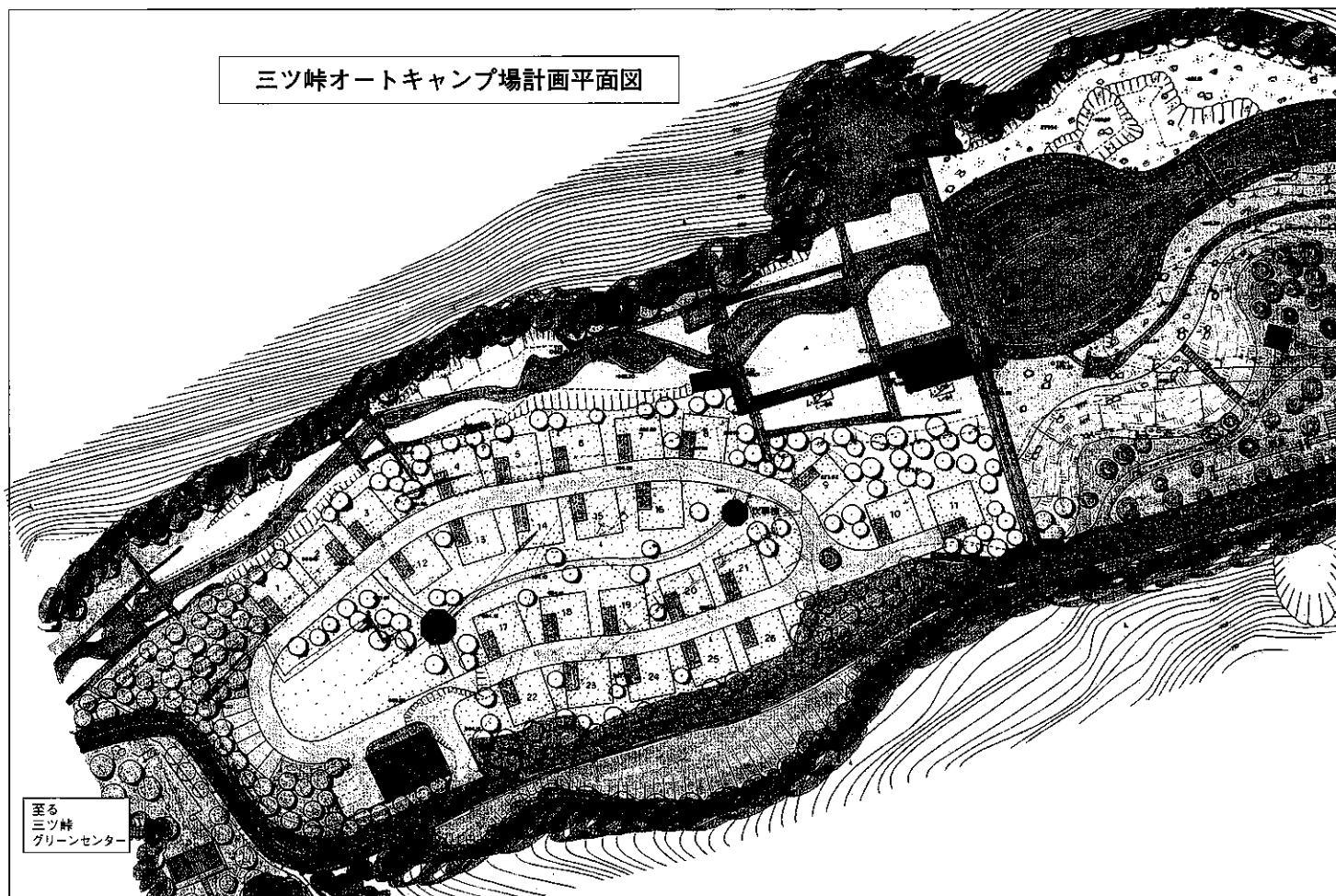
企画振興課答 町広報にアンケート結果を載せる。

意見 道路問題は企画振興課と建設課で所管がまちまちである。道路整備計画については企画振興課に窓口を一本化する必要がある。

西桂町計画については、国土利用法第8条の4に市町村計画の策定にあたっては、公聴会を開催するなど、住民の意志を尊重することが要求されている。企画振興課では、まちづくりアンケート調査で十分民意が反映されていると説明された。たしかに行政側による民意の把握は図られたが、住民にはこのアンケートが土地利用計画につながるものかは知らされておらず、民意の反映が十分であるとは言えない。

近隣でも議決されている市町村は少なく、6月議会に上程して結論を出す必然性は乏しいと考える。十分に民意を反映させるため、条例による国土利用計画審議会を設置するなどの処置を取るよう要望する。

三ツ峠オートキャンプ場計画平面図



委員長就任にあたって



議会運営委員長
小山 忠男

平成9年5月8日開催の臨時会において、議会運営委員各位のご推挙によりまして、委員長の重責に就くことになりました。微力ではございますが、これまでの経験を生かし、円満な議会運営と活発な議案審議が図られるよう、積極的に取り組んでいく所存であります。

議会運営委員会はその名のとおりに、議長が提案される、会期中の本会議・常任委員会の審議日程案の作成を行います。また議会運営上の問題等、議長の諮問に対して、解決案を示す役割もあります。

民主的な議会運営のため、本委員会の役割は重大であります。町民皆様方のご期待に応えられますよう、努力していく所存でありますので、ご支援をお願いいたします。

あなたの 請願・陳情は

採択となりました

▼学校事務職員及び学校栄養職員等、現行の義務教育費国庫負担対象職員の範囲を堅持し、教育の機会均等水準維持向上のための請願
▼郵政事業分割・民営化に反対する意見書の提出のお願い

審査見送りとなりました

▼「地震災害等に対する国民的補償制度を検討する審議会の設置」に関する意見書採択
▼永住韓国人の地方参政権確立のための立法化を求める陳情
▼「国有林の民営化に反対し、国有林の再生を求める意見書」の提出に関する陳情
▼「定住外国人の地方参政権」問題に慎重に対処することを求める要望

住民の要請に基づいて意見書を提出いたしました。

学校事務職員・学校栄養職員給与を国庫負担の対象外とする措置反対に関する意見書（要旨）

国は義務教育諸学校に勤務する学校事務職員・学校栄養職員の給与費を各県が全額負担すべきという義務教育費国庫負担制度の見直しを検討しようとしていることが伝えられています。

学校運営を支えている学校事務職員・学校栄養職員を国庫負担の対象外とする負担転嫁は、義務教育制度の根幹にふれるものであります。さらに、その方向は、地方と国との間の相互信頼関係を根底から覆す重大な方向でもあります。

よって、教育の機会均等が引き続き確保され、義務教育費国庫負担制度の現行水準を維持・発展するよう学校事務職員及び学校栄養職員を国庫負担の対象外とする措置に対し、断固反対するものであります。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

平成9年6月24日

西桂町議会議長

提出先：文部大臣、大蔵大臣、自治大臣

郵政事業の分割・民営化に反対する意見書（要旨）

現在、郵政事業は、郵便、貯金、保険の3事業を公共サービスとして全国に公平に提供し、国民生活の安定向上と福祉の増進に大きく寄与しております。

なかでも、郵便貯金は、簡易保険とともに財政投融资の主要な原資として、社会資本整備や国際協力にも活用され、民営化という事態になれば、地方資本の整備はますます遅れをきたすことにもなりかねません。また郵便事業においては、採算性を重視した民間へ移される事になると、全国統一料金制度を維持することはきわめて困難となります。

よって、これら郵政事業の果たす公共的・社会的役割の重要性に鑑み、現行の経営形態を堅持し、分割・民営化を絶対行わないよう強く要望いたします。

以上、地方自治法第99条第2項の規定により意見書を提出します。

平成9年6月24日

西桂町議会議長

提出先：内閣総理大臣、郵政大臣
大蔵大臣、総務庁長官

審議案件

「報告」1件

承認5 平成8年度西桂町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告

○役場OA化事業、年度繰越に伴う計算書の報告

「条例」4件

議案31 西桂町職員の勤務時間・休暇等に関する条例の一部改正

○国の規則改正に伴い、女子職員等の安全福祉の運用の改正

議案32 西桂町国土利用計画審議会条例の制定

議案33 西桂町国民健康保険税条例の一部改正

○均等割を1万6千円に、平等割を2万2千円に引き上げ

議案34 西桂町公共下水道運営審議会条例の制定

○下水道使用料等、町長の諮問に対して審議する機関の設置

「議決案件」1件

議案39 物品供給契約の締結

「補正予算」4件

議案35 平成9年度西桂町一般会計補正予算2号議定

議案36 平成9年度西桂町老人保健法特別会計補正予算1号議定

議案37 平成9年度西桂町簡易水道特別会計補正予算1号議定

議案38 平成9年度西桂町下水道特別会計補正予算1号議定

「議員発議」2件

発議4 郵政事業の分割・民営化に反対する意見書の提出

発議5 学校事務職員・学校栄養職員給与を国庫負担の対象外とする措置反対に関する意見書の提出

(調査) 県事業柿の木公園建設の進捗状況は

(結果) 9年度は公園内施設の整備、早急に河川管理道を通学路へ

建設課説明 平成9年度の工事内容は、公園内の造成、歩道の舗装、水路と池の設置、植栽の一部、東屋の設置で、事業費5千万円予算化されている。

問 ゲートボール場を2面に変更との寿クラブ要望は受け入れ可能か。

町長答 一面は土でその横に芝のところがあるので、そこにゲートボール場を作って、管理を寿クラブにおいてほしい。

問 鯉のぼりを公園が出来

公園工事は今後2年ほど継続し、工事車両状況を見ていたのでは通学路確保は先の話となる。町は関係各課が協力し安全対策を講じ、通学路の変更が容易となるよう環境整備に取り組み、教育委員会は通学路変更にも積極的な対応を期待する。

また公園本体の完成時には、つり橋の建設も完了するよう努力されるとともに、公園及びつり橋の建設では、景観・環境に配慮するよう希望する。



造成中の柿の木公園

桂川管理道の通学路への変更は

問 粗造成が終了すれば通学路にできるか。

建設課答 工事中は歩道を確保するとしても重機があつて危ないが、小学校のPTA等が通学路という形で認定するという事になれば、安全対策を講じたい。

平成9年度の事業の中で歩道の舗装があるので、それが終了すれば防護柵を施し

上がった時点で、実施する構想をたてたらどうか。

町長答 富士山に向かって鯉のぼり、つり橋が出来た時点で考えてみたい。

委員長就任にあたって



建設文教委員長
永田 富幸

去る5月の臨時議会において委員各位のご推挙により、建設文教委員長に就任することになりました。委員各位のご指導とご協力を頂き対処したいと考えています。ご承知のとおり下水道工事、公園、新設されるミニサッカー場、オートキャンプ場、桜の里づくり事業、体育振興、社会福祉、教育文化等々に町当局が独自性を発揮し、積極的な推進が図られるよう、その中で建設文教委員会に託された重要案件は山積していますが、地域の方々のご意見を入れ、その進捗状況を見守る所存であります。地方分権が叫ばれその受け皿としての市町村には、多くの課題が踏の音高く迫っています。町民各位のご理解ご協力をお願い申し上げます。

て通行可能かと思われる。

教育長答 歩道の状況を把握するため今年7月にPTA役員と現場を視察したい。

予定どおり進んでいけば通学路変更について、その時点で決定をしていきたい。

知らせ願いたい。

建設課答 本年2月の交渉で一部買収に同意している。買収でなく代替え地を希望している地権者もいる。全体的には好意的な感触を受けているので、今年度中にはめどをつけた。来年度に、つり橋建設に係わる予算を一部計上したい。

6月定例会日程

- 10 日議会運営委員会
- ◇運営方法決定
- 17 日本会議開会
- ◇会議録署名議員指名
- ◇会期の決定
- ◇閉会中の委員会継続調査報告(総務委員会、建設文教委員会)
- ◇町長議案・町長一括上程(承認5、議案31、39)
- 一括説明・一括質疑
- 各常任委員会付託
- 本会議散会
- 連合審査会
- ◇付託議案審査(含む請願1)
- 総務委員会
- ◇所管事務調査
- 建設文教委員会
- ◇所管事務調査
- 24 日本会議再開
- ◇会期中の委員会事務調査報告(総務委員会、建設文教委員会)
- ◇付託議案総務委員長報告(承認5、議案31、33、35、36、39)
- 一括質疑・討論・採決
- ◇付託議案建設文教委員長報告(議案34、37、38)
- 一括質疑・討論・採決
- ◇議員発議上程(発議4、5)
- 説明・質疑・討論・採決
- ◇閉会中の委員会継続調査報告(総務委員会、建設文教委員会、議会運営委員会、議会広報編集委員会)
- 本会議閉会

(総務委員会調査) 宮島町のごみ・粗大ごみ・不燃物処理施設は (結果) 島内で全て単独で処理、煙・有害物質の出ない焼却機械を使用

宮島町のごみ収集形態及び収集回数

種 類	収集回数	集 収 日
可燃ごみ	3 回 / 週	月・水・金
不燃ごみ	2 回 / 月	毎月第2週火・木
粗大ごみ	2 回 / 月	毎月第4週火・木



宮島町水質管理センターにて

環境管理センター

概要説明 宮島町にはゴミ処理施設と不燃ゴミと粗大ゴミ、小動物の処理施設があり、別に埋め立て処分場がある。ゴミ処理施設は昭和35年に建設し、その後平成元年に日14トンの処理施設を造っている。

可燃ゴミは年間2千100トン出しており、65%が事業所、35%が一般家庭ゴミである。通常6トンから8トン程度で処理するペース

であり季節により相当に量の変動がある。秋になると1日10トンという状況である。不燃ゴミは、非常に少なく年間200トンであり、スチール缶とアルミ缶についてはリサイクルしており、ガラス・陶器は碎いて埋め立て処分している。

収集形態については、委託で収集しており、粗大ゴミと不燃ゴミ・小動物の処理は職員で行なっている。

公共下水は昭和49年12月に、町単独で事業を進め、昭和62年の9月全域面整備

され、現在接続率98%である。この施設は8千人の処理人口を有し、その内、定住人口を4千人、観光客4千人と換算した。処理方法は分流式の方法、処理方式は活性汚泥法である。

公共下水道を始めた理由は、昭和40年代にもみじ饅頭のあんこの汁等の汚水が流れ、海岸が茶色くなり観光地としてのイメージが悪いため急ぎよ公共下水に取り組んだ。

問 町並がきれいだが、特別な条例があるのか。

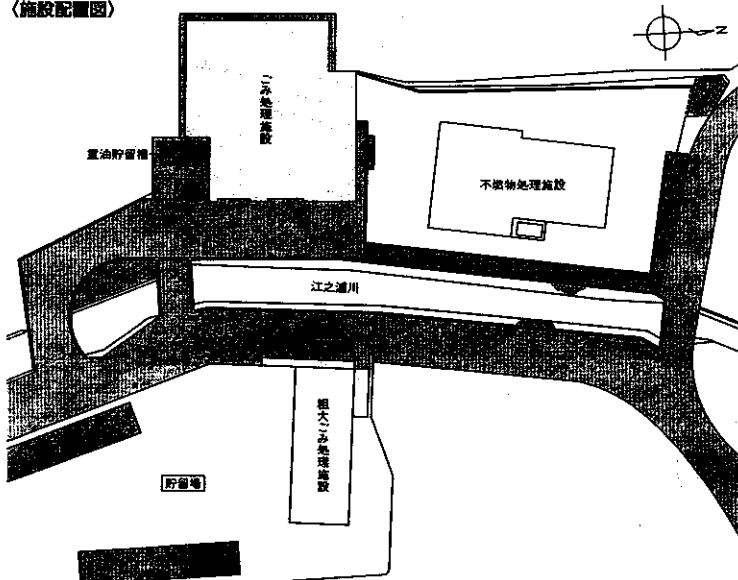
環境管理センター答 特別な条例は設置していないが、美しくする会の方々が有料によるメイン通りの清掃をしている。

問 ごみ収集は業者に委託されているようだが、週にどれくらい回収するのか。

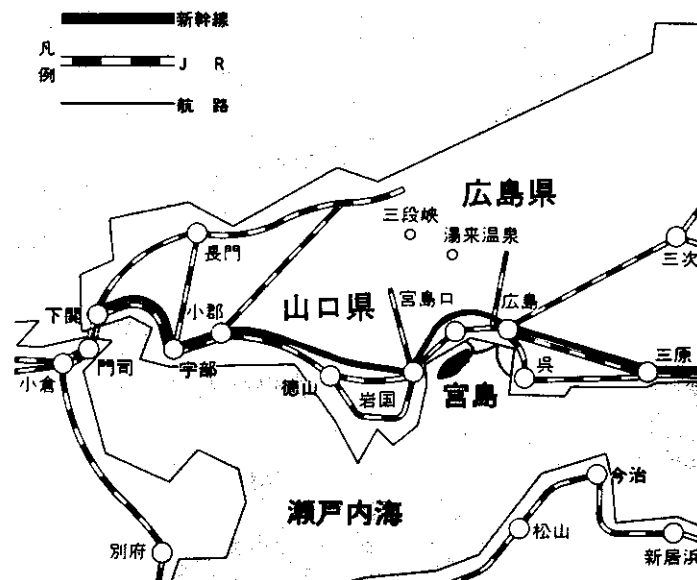
環境管理センター答 可燃ごみは毎週月・水・金で、不燃ごみは週1回である。ただし週により不燃ごみの品目が変わる。

問 西桂町と比較して人口

〈施設配置図〉



宮島町ごみ処理施設平面図



広島県宮島町の位置は

(建設文教委員会調査) 宮島町の公共下水道処理施設は

(結果) ほぼ100%の加入の達成、建設工事には時間と経費がかかった



宮島町副議長宮郷氏の歓迎のあいさつ

宮島町下水道使用料金表（平成9年度）

基本料金 10 m ³ まで	680円
超過料金 1 m ³ につき	11～25 m ³ 68円、26～50 m ³ 79円 51～200 m ³ 91円、201～500 m ³ 113円 501 m ³ 以上 135円

宮島町のごみ焼却場は

けむりが出ない

問 平成元年に建設したごみ焼却炉について現状の性能はどうか。

環境管理センター答 ごみ焼却炉は煙突が見えなく、煙も出ない。かくはんしないので、燃え殻が残りにくい。そのため完全に焼却するには時間がかかる。性能的には有害物質は出が少なく、処理機械により取り除いている。

問 西桂町も国道1本で下

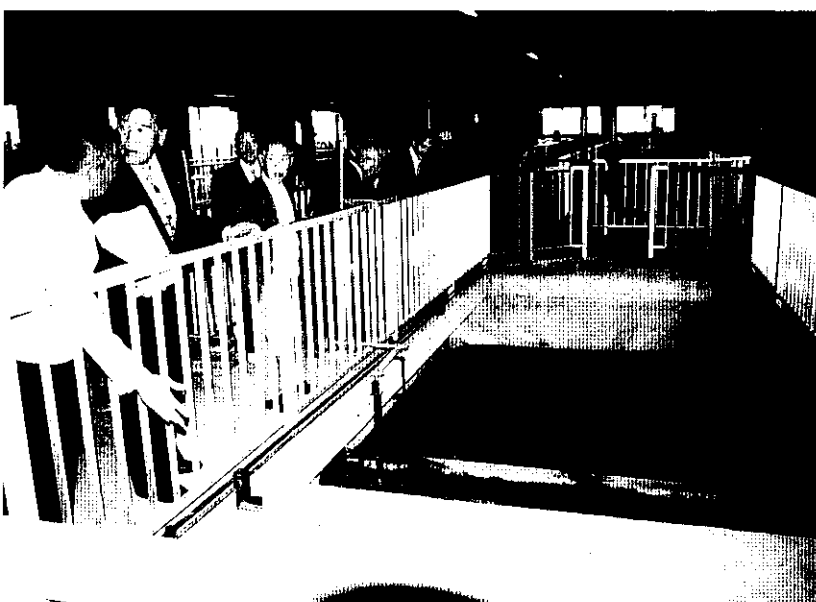
水の工事が始まると渋滞になる恐れがある。貴町の道路も非常に狭く感じたが、下水道工事を進める上で渋滞を防止するのに、どのような工法を取られたか。

下水道渋滞解消には 迂回路確保と夜間工事

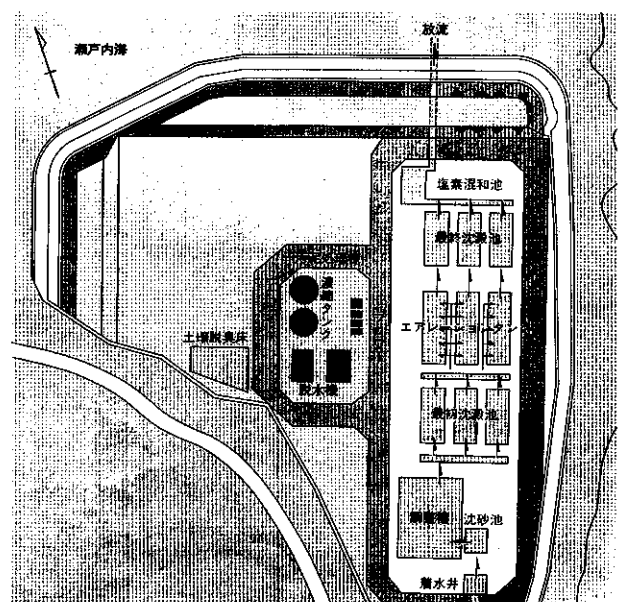
環境管理センター答 下水工事は主に夜間工事を実施し、迂回路があれば迂回路を確保を図り工事を進めた。また観光シーズンを避けるなど迂回路が無い場合は、夜間掘削しては朝埋め戻すなど、非常に時間と経費がかかった。

問 厳島神社周辺では電柱がなく、電柱の地中化についての建設費用はどうか。

環境管理センター答 町で電気会社と電話会社へ負担金を出し進めてきた。現在予算の関係でストップしているが、当初の目的である「神社を中心にその周辺をきれいに」の目的は達成できたとと思う。



最終沈殿池を見学（開放型施設）



宮島町水質管理センター平面図

議会のうごき

4月

- 16日○総務委員会協議会
(議長・委員)
公共用地取得協議
○西桂中学校PTA総会(議長)
- 17日○常任委員会合同県外行政視察(19日まで全議員)
視察先広島県宮島町
21日○町婦人会・愛育会総会(議長)

5月

- 21日○西桂町商工会総会
(正副議長、総務正副委員長)
- 25日○三ツ峠歩け歩け運動植樹際(全議員)
- 28日○西桂町織物協同組合総会(議長)
- 29日○青色申告会西桂支部総会(議長)
- 1日○町民球技大会



宮島町水質管理センター前にて



池田正純氏のくまがい草園にて



三ツ峠歩け歩け運動

7月

- 7日○上町公民館建設安全祈願祭(正副議長)(全議員)
- 13日○国民健康保険運営協議会
(総務正副委員長)
- 21日○合同防災資器材等使用方法講習会
(正副議長、消防委員、五湖組合議員)
- 3日○学校給食運営委員会
(議長)
- 11日○健康づくり・献血推進会議(議長)

委員長就任にあたって



議会広報編集委員長
高尾 活式

町民の皆さん暑中お見舞い申し上げます。今年は梅雨明けしないうちに各地で夏本番の記録的気温と報道されております。お身体にきをつけて下さい。

議会広報編集委員も先般改選され新たなメンバーで編集に取り組みます。町当局も新年度にはいり、意欲的に事業執行に努力しております。目を外に向ければ、世は情報化時代を迎え、インターネットが身近なお茶の間に入ってくることも近い将来のことと思われま。我々議会広報部門もこの時代に乗遅れない様に、より充実した内容で開かれた議会の窓口として「議会だより」を編集することに努力いたします。

新委員を代表して一言ごあいさつ申し上げます。

編集メモ

6月9日つゆ入りした今年の梅雨も、比較的陽性でつゆ開けを待って稲田は青々と波打っています。今年の6月は二度の台風に見舞われました、梅雨末期の集中豪雨により、鹿児島県出水市を始め各地で大きな被害を残しました。7月20日は土用入り、土用うしろに寒の前と云われている様に、いよいよ暑い夏の到来となります。町民の皆様には夏に負けない健康管理に気を付けて下さい。広報編集委員会は条例化され委員も大方交替しました。委員一同は町政または議会の内容をわかり易くお伝えする広報紙を目指して頑張ります。町民の本紙に対するご意見をお寄せ下さい。前田

編集委員長	高尾 活式
副委員長	前田 巳智男
委員	小山 忠男
委員	永田 富幸
委員	牛田 茂